

道徳だより

東松山市立白山中学校
道徳主任：三浦 祐司
1月号

* 半分おとな 半分こども * ～1月号、大変遅くありません～

ご存知の通り、元気で明るくパワーのある1年生。大きな欠点は落ち着きがなく、無礼者が多いというところ。そこで、礼儀について考えることで、自分たちを見直すきっかけとなればと思い、授業を行った。(1、2組で実施)

～授業の流れ～

主な活動や発問	生徒の反応、様子
①「半分〇〇〇半分〇〇〇」、〇にあてはまる言葉は何でしょう？ →これって、何の事を表していると思う？(中学生) →みんなはおとな？こども？	→おとこ、おんな！→笑いがおきる 半分青い →思春期！ →大半が「こども！！」(でしょうね……。笑)
②新聞の投稿について、中学生が反論した作文です。と本教材の紹介をして、「中学生は礼儀知らずだ！」にあてはまる言葉は？	→バカだ！など批判の言葉 →その通り：思い当たる節がある。 迷う：やっているつもりだが、まだ知らないこともある。 違う：見てないだけ。全員がではない。
③みんなは、それについてどう思う？(その通り、迷う、違うの3択)	→言葉遣い、人間性(人として)、気遣い →いや、でもできないことも… →礼儀とは実行するもの →客に言っていないからダメ →棒読みとかじゃダメ！ →心もないとダメ
④ちなみに礼儀とは？ →みんな礼儀の事知ってるじゃん！！ →ってことは、形にして初めての礼儀なの？	
⑤じゃあ、これは？(「客には言わんのですか」) →じゃあ、客にも言えばOK？ →じゃあ、実行すればいいってわけじゃないの？ →つまり、心と形が一致しているものが礼儀ってことなんだ。	
⑥そんな礼儀ができるとどんな良いことがある？	→自分も相手も気持ちが良い 人間関係がうまくいく
⑦偉人の名言を紹介し、感想記入。	

～授業者反省～

導入の生徒の食いつきはとても良かった。そのため、そのあとの展開での発問に対する返しもまずまずであった。しかし、まとめのところで、「自分も相手も気持ちが良い」や「時と場によるもの」、「感謝」ということが出たが、「自分の生き方(品格)に関わる」というようなところまで深める事が出来なかった。中心発問での深め方、問い返しの準備不足を感じさせられた。

(裏面に板書あり)

* 諸連絡 * ～東松山市「道徳科スタンダード」～

今月、東松山市の道徳スタンダードが東松山市学校教育研究推進委員により作成されました。委員にはなんと！ 我らが杉浦勇先生もいらっしゃいます！！

内容は、「道徳科の実施に向けて」や「授業の流れ」、「評価」についてなどが載っています。来年度を迎える前に、一読して頂けると参考になるのではと思います。

道徳科スタンダード

検索

以下の方法で探してください。

* 東松山市の HP

* 白山中学校共有フォルダー

H30 年度 → 02 教育指導 → 01 教科指導 → 道徳科スタンダード

